

# 桜環境センター維持管理記録書(平成30年3月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)	
	可燃ごみ	1号炉	5,632	
		2号炉	4,734	

項目	データ	測定位置	結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値	
燃焼ガス温度 <sup>※1</sup> (°C)		燃焼室 出口	1号炉	3月31日	971	800 以上
			2号炉	3月31日	970	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 <sup>※1</sup> (°C)		集じん器 入口	1号炉	3月31日	166	概ね 200 以下
			2号炉	3月31日	164	
排ガス中の一酸化炭素濃度 <sup>※1</sup> (ppm)		集じん器 出口	1号炉	3月31日	2	100 以下
			2号炉	3月31日	2	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備にたい積したばいじん <sup>※2</sup> の除去を行った年月日	実施個所		除去を行った年月日	
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
2号炉		稼働時常時機械除去		

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

## 排ガス中のダイオキシン類濃度

項目	データ	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法規制値	
ダイオキシン類 <sup>※3</sup>		1回/年	煙突 (サンプリング口)	1号炉			- ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	0.1 ng-TEQ/m <sup>3</sup> N
			2号炉			- ng-TEQ/m <sup>3</sup> N		

※3 標準状態(0°C, 1気圧)に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

## 排ガス中のばい煙濃度<sup>※4※5</sup>

項目	データ	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法・条例規制値	
硫黄酸化物		1回/2月	煙突 (サンプリング口)	1号炉	3月14日	3月28日	<0.040 m <sup>3</sup> N/h	57.8 m <sup>3</sup> N/h
							<1 ppm	
ばいじん		1回/2月	煙突 (サンプリング口)	1号炉	3月14日	3月28日	<0.001 g/m <sup>3</sup> N	0.04 g/m <sup>3</sup> N
塩化水素	1回/2月	10 mg/m <sup>3</sup> N					200 mg/m <sup>3</sup> N	
		6 ppm						
窒素酸化物	1回/2月	18 ppm					180 ppm	
硫黄酸化物		1回/2月	煙突 (サンプリング口)	1号炉	3月14日	3月28日	<0.039 m <sup>3</sup> N/h	57.4 m <sup>3</sup> N/h
							<1 ppm	
ばいじん		1回/2月	煙突 (サンプリング口)	1号炉	3月14日	3月28日	<0.001 g/m <sup>3</sup> N	0.04 g/m <sup>3</sup> N
塩化水素	1回/2月	4 mg/m <sup>3</sup> N					200 mg/m <sup>3</sup> N	
		2 ppm						
窒素酸化物	1回/2月	16 ppm					180 ppm	

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度(容積比)は各項目の測定結果の下段に記載しています。